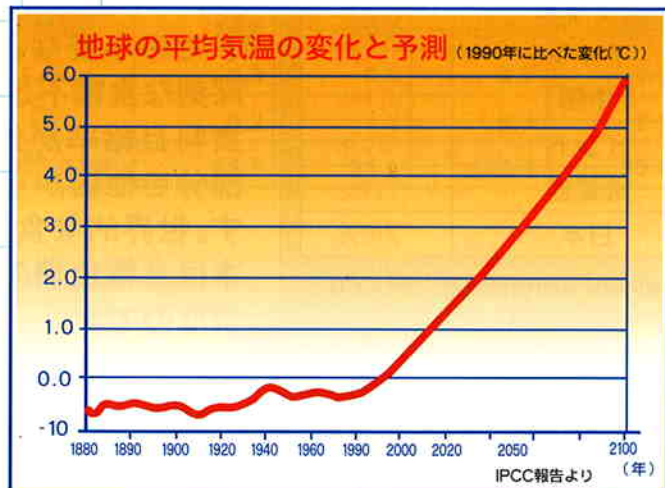
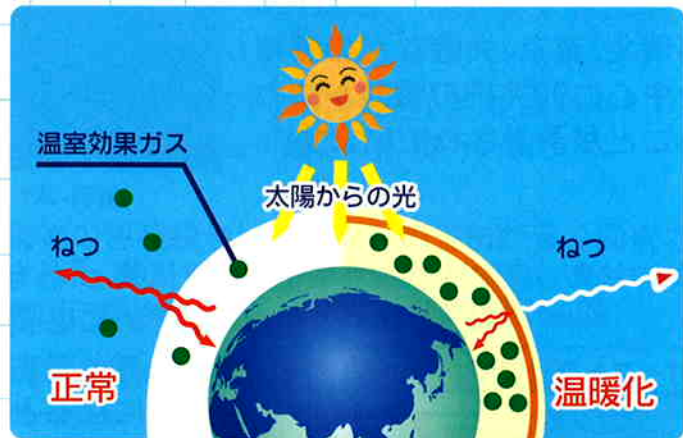


## ストップ・ザ・温暖化

地球温暖化について、本誌でも何回か触れておりますが、インターネット上で、地球温暖化の原因である二酸化炭素を、100万人の力を合わせて6%削減しようというキャンペーンが行われていますので、ご紹介します。

まず、地球温暖化についてのおさらいをします。

地球温暖化とは、温室効果ガス(二酸化炭素CO<sub>2</sub>など)が大気中に増えることによって地球の平均気温が上昇する現象です。温室効果ガスは、光は通すが熱を蓄える性質を持っているため、地球が温室の中に入った状態になります。国連機関(IPCC)の報告では、今後100年で、最大5.8度の気温上昇が予測されています。このような急激な気温上昇は地球の歴史でも初めての事態です。



今後100年の気温上昇予測 (IPCC報告による)



お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 神岡衛生社 TEL0578-82-0337  
FAX0578-82-5846

### 業務内容

- 一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ (一般家庭・事業系)
  - 産業廃棄物収集・運搬
  - 浄化槽清掃
  - 浄化槽保守点検
  - 浄化槽工事
  - 上下水道設備工事
  - 下水道施設維持管理 (終末処理場・管路)
  - 衛生設備維持管理
  - ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃
  - 水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査
  - 環境衛生関連商品販売
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。

URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

# ストップ・ザ・温暖化

温暖化によって引き起こされる問題にはさまざまなものがあります。たとえば、氷河や氷床などの氷がとけることで数メートルの海面上昇が予測され、ツバル、モルジブなど数十カ国で国土の大半が水没することが警告されています。日本でも、海面が1メートル上昇するだけで砂浜の8割が消え、東京、大阪などの都市部を中心に90兆円の資産が失われることが予測されています。



資料: ストップ・ザ・温暖化キャンペーンホームページより

## 穀物自給率

オーストラリア	198%
フランス	186%
アメリカ	119%
ドイツ	111%
中国	101%
インド	91%
北朝鮮	78%
日本	28%

国連FAO「食糧需給統計2004」より

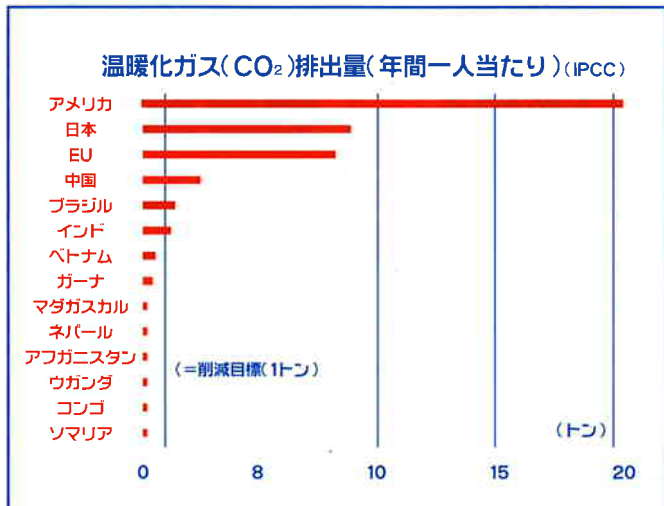
さらにもっとも重大な問題は、私たちが生きていくために必要不可欠な水や食料が世界的に不足することです。2025年には、世界で約50億人が水不足になると予測されています。今後100年以内に、中国で米の収穫は8割減、ブラジルやインドでの小麦などの収穫が大幅に減少するなど、深刻な食糧不足が警告されています。

食料自給率が先進国中最低の日本は、食糧の大部分を他国からの輸入に頼って成り立っています。世界的な食糧の枯渇が予測されている今、日本は食糧危機の危険性のもっとも高い国のひとつなのです。

日本人ひとりが1年間に出す温室効果ガスの量は、約10トン。その大部分がCO<sub>2</sub>です。電気やガスを使う、車に乗るなどの、日常生活の中から、CO<sub>2</sub>は大量に発生しています。逆に考えれば、私たちが**生活スタイルを変えて省エネを意識することでCO<sub>2</sub>を削減でき、温暖化をストップ**することができるのです。



1997年の温暖化防止京都会議では、先進国全体で約5%の温暖化ガスを減らすことが決められました。しかし地球レベルでの温暖化を防止するためには、全世界の60~80%の温暖化ガスの排出削減が必要です。EUは2020年までに15~30%、長期的に60~80%削減する環境計画を発表しました。すでに、ドイツは18.5%、イギリスは14.5%の削減実績をあげ、着実に温暖化対策を進めています。それに比べて、日本の削減目標はわずか6%ですが、現在減らすどころか、7.4%近くも増えています。家庭からの排出に限ればなんと30%も増加しています。(環境省「2004年度の温室効果ガス排出量について」より)



## パワーアップストック誕生!!

ガソリン、灯油も入ってさらに充実!  
学校や職場単位でも登録できるようになりました!

**最新集計結果**

どれ位のCO<sub>2</sub>を削減できたか(90年比)  
**-1.8** % 減りました!

---

どれだけの量のCO<sub>2</sub>を削減できたか(全削減量)  
**144.4** トン(ton) 削減!

---

参加者数: **30171** 人

---

参加件数: **3869** 件

**STOC** STOP THE "ONDANKA" CAMPAIGN ??  
ストップ・ザ・温暖化キャンペーン!!

日本中から、「私はCO<sub>2</sub>を減らします!」という市民がエントリーし、100万人の力を合わせて政府目標よりも早く6%削減を達成し、これをテコに、政府にもっと積極的になってもらいたい、という目的で、インターネット上で立ち上げた運動が「ストップ・ザ・温暖化キャンペーン」です。

<http://www.stop-ondanka.com/>

削減チャレンジの経過をパソコンや携帯から入力すると、削減量などが自動的に計算され、「参加者〇〇人で〇〇%削減中!」と表示されます。一人ひとりのちょっとした心掛けが、大きな成果につながります。これは、誰でも無料で参加できます。気軽に参加してみませんか。

## 特別 寄稿

16

(最終回)



粕谷 志郎 (かすやしろう)

岐阜大学地域科学部教授 医学博士

## アレルギーと生活 発酵食品がアレルギーを減らす

米や小麦などの主食、卵や牛乳などの血や肉となる大切な食物に対してアレルギーを起こすことは、大変つらいことですし、子供の成長にも影響をおよぼしかねません。繰り返しになりますが、この4品目に加え、大豆製品をあたえるのは満一歳を過ぎてからにして下さい。エビ、カニは3歳以後、ソバは小学校へ入ってからでも良いでしょう。離乳食は季節の果汁、少し後には根菜類(ニンジン、大根、ジャガイモ等)の潰したものを、ゆで卵にして黄身だけ与えても良いでしょう。さらに、白身魚のすりつぶし、肉汁で煮た野菜などでつないでいったらどうでしょう(平成17年Vol.13に書きました)。離乳は急いではいけません。昔は3歳くらいでもおっぱいを吸っていたものです。

さて、先人の知恵はたいしたものですね。発酵食品にするとアレルギーを起こす成分が減少することを知っていたのでしょうか?私の所属するグループは、アジア各地から発酵食品の種菌を集めています。私もネパール、中国雲南、チベットなど同行しました。小麦の発酵食品は地域で様々です。イースト(酵母)を使うパンは西洋からで、アジアのほとんどのパン(中華まんのようなもの)は、まさに、地元の菌で発酵させているのです。驚くことに、それらの多くは小麦のアレルゲン(アレルギーを起こさせる原因物質)を発酵の過程で分解してしまいます。残念ながら、イーストにはそういう作用はありません。そう言えば、イーストを使うパンが大量販売されるようになって小麦アレルギーが増えたように思います。また、タイでは米の粉で作った麺を食べるのですがこれが発酵してGABA(ギャバ:ガンマアミノ酪酸)を作ります。これが高血圧の予防に働きます。発酵麺を多く食べる人たちはそうでない人たちより血圧が低いという結果も得られています。

大量生産・大量消費は安価な食品を提供し、暮らしを豊かにしてくれたかも知れませんが、反面、高脂肪・高カロリーで、メタボリックシンドロームを蔓延させてきたかも知れませんが、時に有害な添加物や副産物(トランス脂肪酸など)、感染症(O157、BSEなど)などで健康を損なう結果になることもあります。これに対し、地産地消の働きが活発になっています。地産はその地で獲れた食物などに相違ありませんが、その地に土着している有用な発酵菌も含んだ「食」であるように思います。その食し方は、まさに文化だと思えます。

# 山小屋の し尿処理、順調に 進んでいます

1年前の「かんきょう高原いんぷお」で、ヘリコプターを使った山小屋のし尿処理を始めた話をお知らせいたしました。昨年は1箇所のみでしたが、今年は鏡平山荘、槍平小屋、笠ヶ岳山荘の3箇所を行いました。

今回は、笠ヶ岳山荘経営の滋野さんにお話を伺いました。

「5、6年前から山小屋のし尿処理をどうにかしなければならないとは思っていましたが、バイオトイレという方法もありますが、完璧なものはないこと、金額的に高いことから、ヘリで運ぶ方法を選びました。

しっかり処理しているというのは登山者へのアピールにもなります。“し尿を下界まで運んでいます”と看板を立て、そこに箱を置き、トイレ基金としました。すると、強制でも何でもないので、100円玉が入れられていました。泊まった人だけでなく、立ち寄った人も入れていったようです。不思議と10円や1円というのはありませんでした。し尿の処理が大変ということを知ってもらえただけでもよかったと思います。

うちは稜線にある小屋ということもあり、天候が心配でしたが、幸い延期することもなく無事に運べました。もっと早くからやればよかったかなと思っています。」



試行錯誤で始めた山小屋のし尿処理でしたが、去年よりはスムーズに行えたような気がします。少しずつでも北アルプスの環境保護に役立つ取り組みを進めていけたらと考えています。

# 実質公債費比率18%超え 下水道高普及率政令市に集中

総務省自治財政局は、9月7日、平成19年度の各都道府県及び政令指定都市、市区町村の実質公債費比率※(平成16～18年度平均)をまとめました。それによりますと、地方債を発行する際に許可が必要となる18%を超えたのは、千葉市、福岡市、神戸市、川崎市、名古屋市など10道県市で、政令指定都市に集中しています。

これらの自治体は、国土交通省が8月にまとめた下水道処理人口普及率と比べてみると、下水道の普及率が高い自治体といえます。税収が安定していて裕福とみられていた政令指定都市にも下水道や地下鉄などのインフラ整備への多額の投資が影響し、地方債に依存する傾向が高くなり、財政危機が忍び寄っていることがわかりました。

※実質公債費比率：公債費(地方債の元利償還金)のほか、債務を償還するための経費や一部事務組合に対する負担金、公営企業会計に対する繰出金なども地方自治体の借金としてとらえ、この借金が標準財政規模(標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源の規模)に対してどのくらいの割合となっているのかを見る比率のこと

ちなみに、実質公債費比率が18%未満の市町村は国や都道府県の同意が得られなくても地方債を発行できます。18～25%の場合、公債費負担適正化計画の策定を前提に起債が許可されます。25%を超えると「起債制限団体」になります。

昨年岐阜県が発表した資料によれば、

**飛騨市は15.5%、高山市は14.7%**とのことです。



	実質公債費比率(%)	下水道処理人口普及率(%)		実質公債費比率(%)	下水道処理人口普及率(%)		実質公債費比率(%)	下水道処理人口普及率(%)
富山県	16.3	73.4	札幌市	14.5	99.6	浜松市	15.5	—
石川県	13.4	72.9	仙台市	17.7	97.3	名古屋市	20.9	98.4
福井県	15.6	65.0	さいたま市	12.1	82.4	京都市	19.3	99.1
長野県	19.2	74.2	千葉市	24.8	96.7	大阪市	17.5	100
岐阜県	14.4	64.6	東京23区	—	99.9	堺市	12.6	92.4
静岡県	12.4	52.8	横浜市	26.2	99.7	神戸市	22.3	98.5
愛知県	12.4	65.7	川崎市	21.1	99.3	広島市	20.9	92.5
三重県	12.5	40.1	新潟市	15.1	—	北九州市	12.1	99.8
			静岡市	15.7	72.0	福岡市	23.0	99.4

黄:25%超 クリーム:18%~25%

# 中学生職場体験

10月1日から5日まで、高山市立北稜中学校の阪下恵太君が当社で職場体験学習を行いました。昨年の職場体験は2日間でしたが、今年は5日間ということで、より「働く」ことや、当社の環境に対する取り組みを実感してもらえたのではないかと思います。阪下君からのお礼状にも、つらかったことや疲れたこともあったけれど、楽しくできたことが書かれており、嬉しく思っています。

## ●こんなことをしました



浄化槽のプロワターの点検



下水道処理施設で電気施設の点検



処理場の放流水の分析



地域清掃



し尿処理場で限外ろ過膜の洗浄